

安全データシート

1 製品名 ピュアサラファイン B

2 会社情報

会社名 : 株式会社リアライズ
住所 : 〒107-0062 東京都港区南青山 2-22-4 708
電話番号 : 03-3470-8708 (FAX03-3470-8709)
作成(改訂) : 2024年5月30日
整理番号 : 30011-08

3 危険有害性の要約

GHS 分類:

健康有害性	急性毒性(経皮)	区分4
	皮膚腐食/刺激性	区分1
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分1
	特定標的臓器毒性(単回曝露)	区分1 (血液呼吸器系)
環境有害性	水生環境急性有害性・急性	区分3

上記で記載がない危険有害性は区分に該当しないか分類できない。

GHS ラベル要素



注意喚起語

危険

危険有害性情報

皮膚に接触すると有害
 重篤な皮膚の薬傷および重篤な眼の損傷
 血液・呼吸器系の障害の恐れ
 水生生物に有害

4 組成および成分情報

単一成分・混合物の区別 : 混合物(水溶液)

成分	含有量	官報公示番号	CAS No
酢酸	15%以上	2-688	64-19-7

5 応急処置

吸入した場合 : 直ちに新鮮な空気のある場所に移して安静にし、休息させること。すみやかに医師の手当てを受ける。

眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。医師の処置を受ける。

皮膚に着いた場合 : 直ちに大量の水で洗い流す。皮膚の刺激または発疹がある場合は医師の処置を受けること。

飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。医師の処置を受けること。

6 火災時の処置

消火方法 : 棒状注水は行なわないこと

消火剤 : 粉末消火剤、耐アルコール性泡消火剤

7 漏洩時の措置

環境影響を及ぼさないようにすぐに他の容器に回収し、廃棄処分を行なう。

8 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : 吸入を防ぎ、眼、粘膜、皮膚との接触を避ける。必要に応じ適切な保護具を着用し、風上から作業する。使用に際しては直接触れないように慎重に取り扱い、十分に換気を行うこと。
- 保管 : アルカリと一緒に保管しないこと。直射日光を避け、常温以下で換気の良い場所に保管する。

9 暴露防止措置

- 管理濃度 : 未設定
- 許容濃度 : 10ppm(25mg/m³) (日本産業衛生学会、ACGIH)
- 防止対策 : 防毒マスク、保護眼鏡、ゴム手袋、保護衣を着用する。

10 物理的及び化学的性質

- 外観 : 無色透明液体
- 比重 : 1.01～1.03
- pH : 2.0±0.5

11 安定性及び反応性

- 常温、常圧下で安定。
- 酸化剤、アルカリと激しく反応する。多くの金属を腐食する。

12 有害性情報

- 急性毒性(※99%酢酸データに基づく)
- 軽口毒性 ラット LD50 3310mg/kg(※)

13 環境影響情報

- 水生環境有害性(短期) オオミジンコ 48時間 LC50 65mg/L

14 廃棄上の注意

- 廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物業者に委託すること。

15 輸送上の注意

- 運搬容器は耐食性のものを使用し、直射日光下での輸送は出来るだけ避けること。
- 国連分類 : クラス8 (腐食性物質)
- 国連番号 : 2790 (80～10%水溶液)

16 適用法令

労働安全衛生法	法第57条第1項名称を表示すべき危険物および有害物
	法第57条第2項名称を通知すべき危険物および有害物
毒劇物取締法	該当しない
消防法	非危険物
食品衛生法	第12条 食品衛生法施行規則第12条別表第1 334 食品添加物
船舶安全法	危険則第2条危険物等級8 腐食性物質
海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律	施行令別表第1 有害性物質 Z類物質
航空法	施行規則第194条 危険物腐食性物質

記載内容については、現時点で入手できる資料、情報およびデータに基づいて作成しておりますが、物理化学的性質、危険有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、記載内容は当該化学製品の一般的な取扱いについて記載したものです。従いまして、当該化学製品を取り扱う事業者は、個々の取扱い等の実情に応じた適切な処置を構ることが必要であることを理解した上で、この製品安全データシートを活用されるようお願いいたします。